ミニ巾着袋を作ろう

※このレシピは専用アプリ【dot Customizer】バージョン：1.6
で作成しています。

難易度：★★★☆☆
所要時間：3 時間程度

使うテクニック
1．直線ぬい模様の使用方法

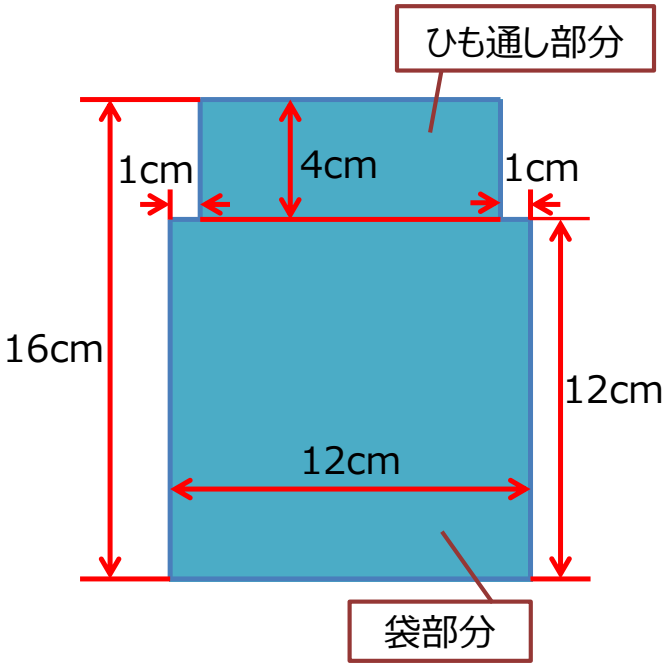
準備しよう！

① フェルト:12×16(cm)…水色、紺色各 1 枚
フェルトは右図のようにカットする

② 刺しゅう糸
・上糸：11 色(JANOME ミシン刺しゅう糸)

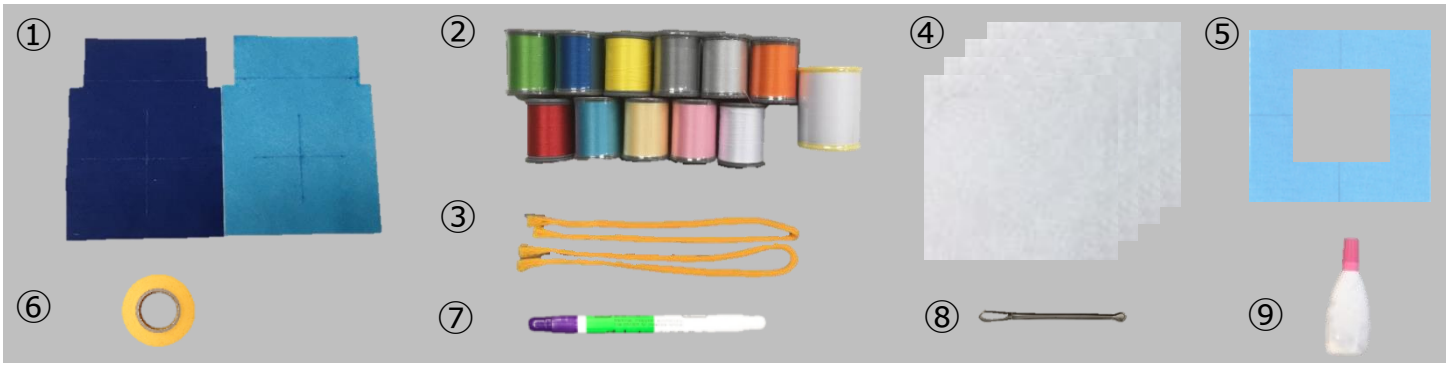
ロケット、星	:	218 キミドリ
ロケット、文字	:	263 コバルトブルー
ロケット	:	204 キイロ
		221 グレー
		220 ウスイグレー
		204 オレンジ
		225 コイアカ
虹、星	:	217 ミズイロ
		211 ウスイピンク
虹、星模様	:	210 ウスイキイロ
雲	:	001 シロ

・下糸：フジックス シャッペスパンミシン糸＃90 401 シロ



③ ひも：綿コード 50(cm) (太さ 5mm 程度)… 2 本
④ 刺しゅう用芯地：16×16(cm)…4 枚
⑤ 補助用布：11×11 パターン(Q＆A 刺しゅう編 Q3-9 参照)
⑥ マスキングテープ：幅 1.5(cm)
⑦ チャコペン(時間がたつと消えるタイプや水で消えるタイプ)
⑧ ひも通し
⑨ 手芸用接着剤

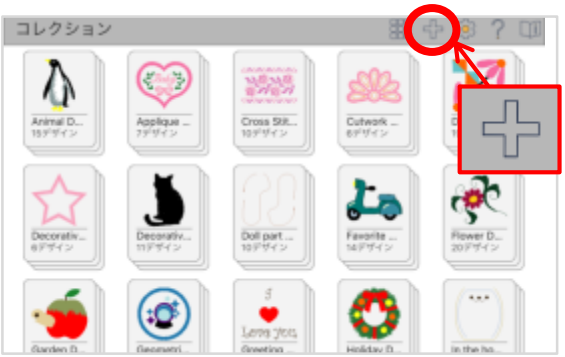
さらに窓を 11×2(cm)の大きさに切り抜いた補助用布を使うと芯地の量が少なくて済むよ!



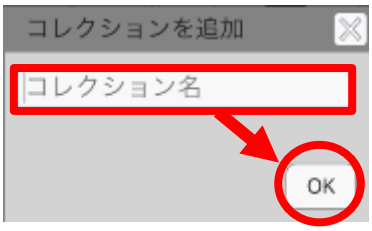
刺しゅうデータを作ろう

1 刺しゅう模様 A を作成する

① 新規コレクションを作成する。(※マイコレクションがすでに作られている場合は②へ)

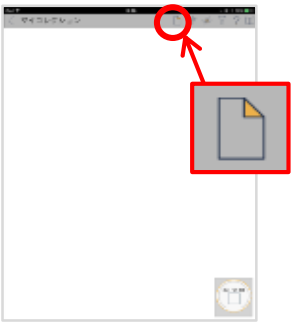


名前をつけて保存



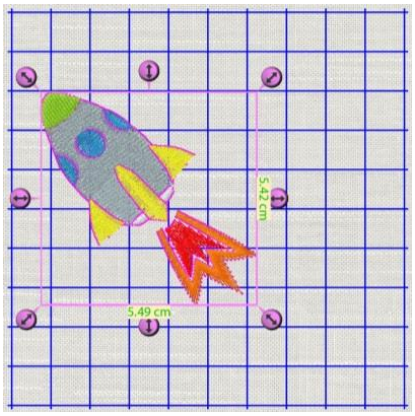
［マイコレクション］と入力

② ［マイコレクション］→新規刺しゅうデータ作成



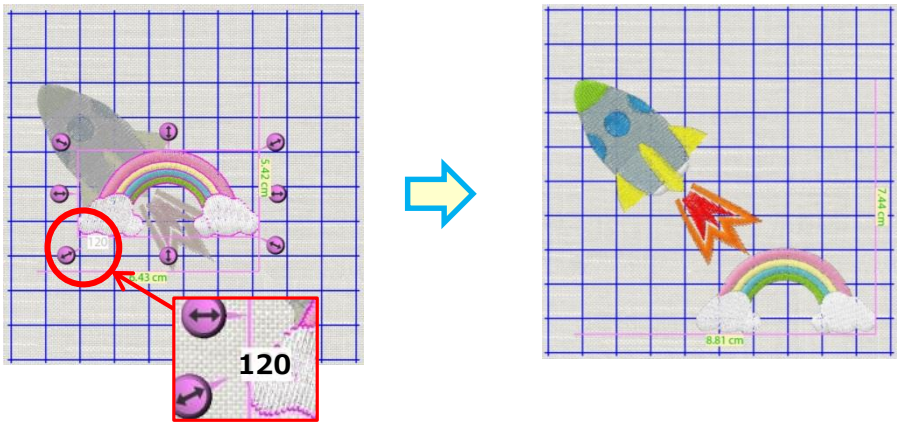
③ ［アラカルト］→［FA_12］を挿入する。

④ ロケットを下図の位置に配置する



⑤ ③と同じ手順で［アラカルト］→［FA_09］を追加する。

⑥ 虹を 120%に拡大し、下図(右)の位置に配置する。

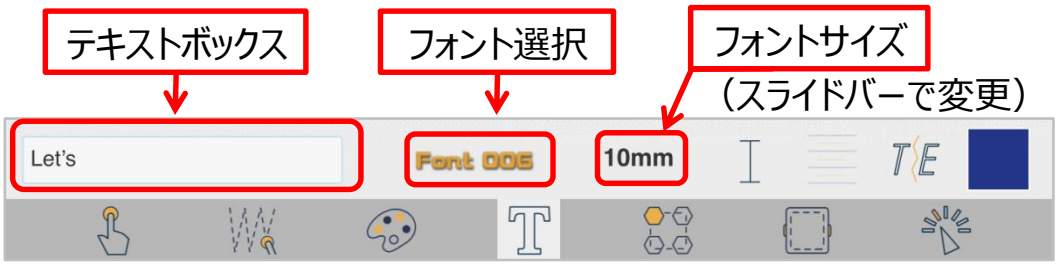


⑦ 文字を入力する。

→文字を入力する。【例：Let's】

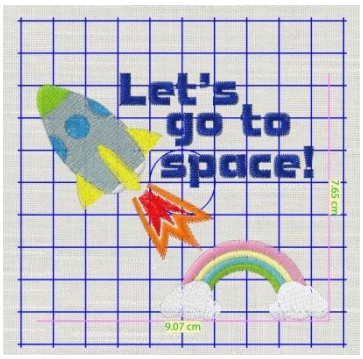
フォント：Font006、フォントサイズ：10mm に変更する。

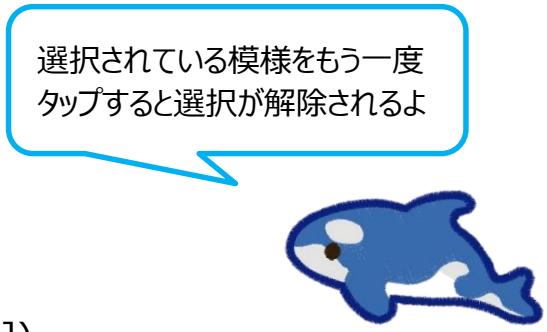
文字の変更が終わったら、刺しゅう枠内を一度タップして次の文字入力に移る。



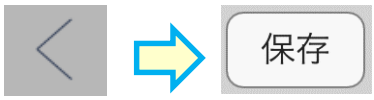
⑧ 「go to」、「space!」を⑥と同様に追加、設定する。

⑨ をタップして編集画面にし、バランスを見ながら文字を配置する。





⑩ 名前を付けて保存する(例：[A 布用])

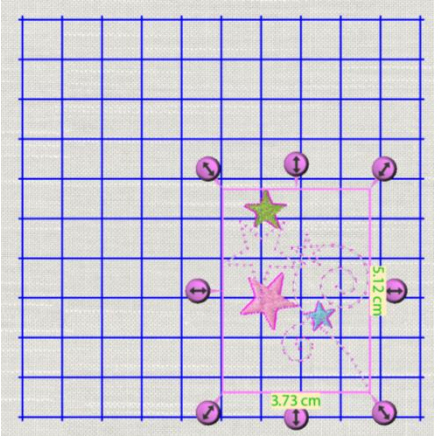


2 刺しゅう模様 B を作成する

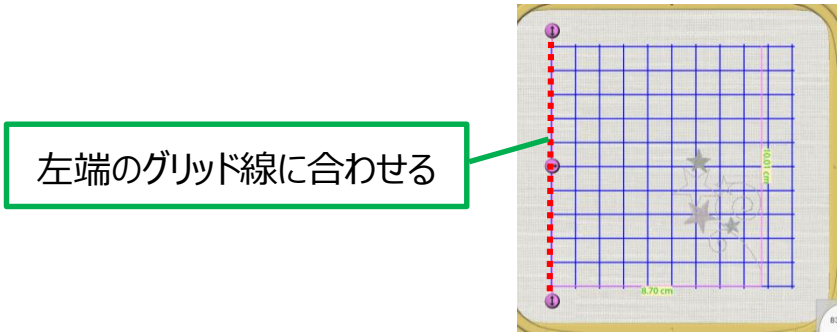
① [マイコレクション]→新規刺しゅうデータ作成

② をタップし[アラカルト]→[FA_10]を挿入する。

③ 下図の位置に移動する。

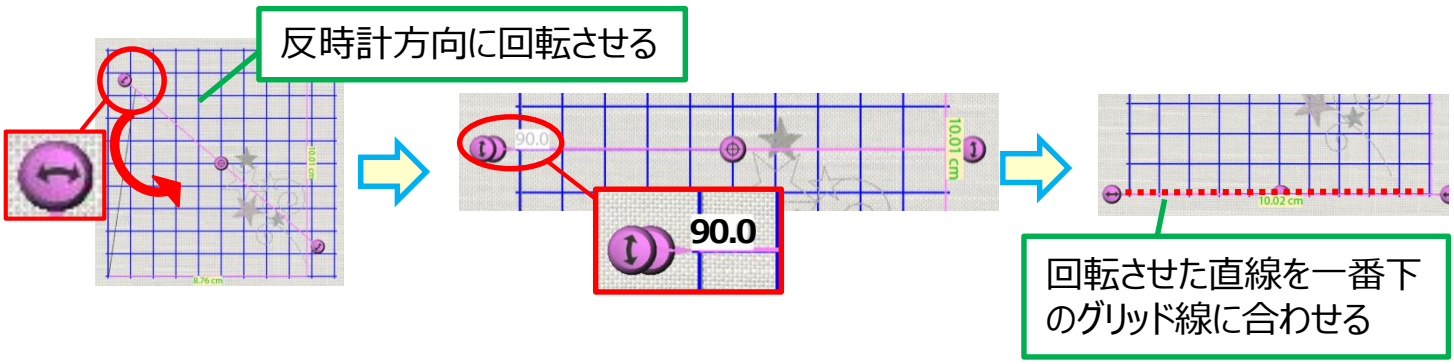


④ をタップし、 [ステッチ]→[SM_03]を追加して左端のグリッド線に合わせる。

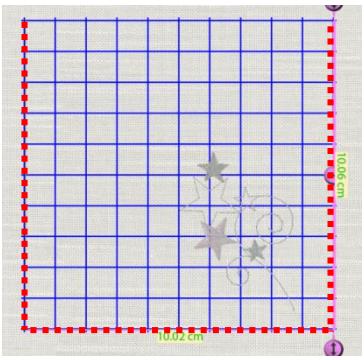


⑤ もう一つたての直線を追加する。

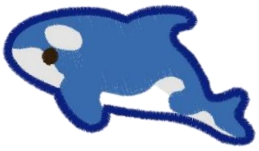
⑥ をタップし、回転モード に切り替える。
を反時計方向に 90°回転させ、一番下のグリッド線に合わせる。



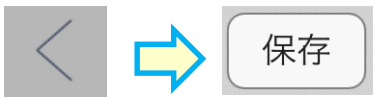
⑥ さらにもう一つたての直線を追加し、180°回転させ右端のグリッド線に合わせる。



反時計方向や 180°に回転させることで順番につながった直線になるよ



⑦ 名前を付けて保存する。(例：[B 布用])



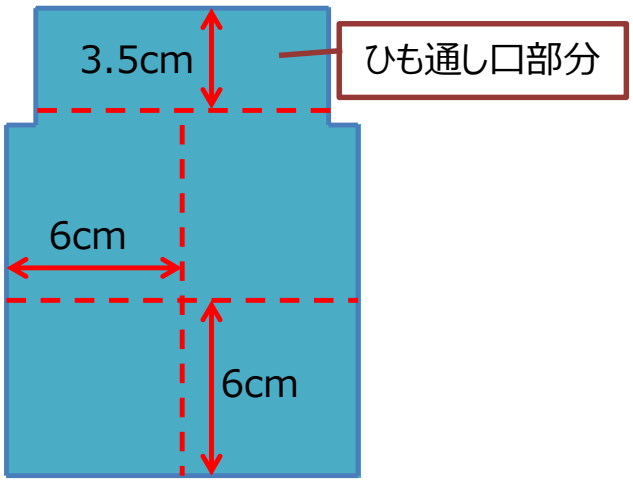
刺しゅうしよう

※ ミシンの使い方は付属のスタートアップガイドを参照してください。

※ **刺しゅうする時は必ず糸端を軽く持ったままぬい始めてください。**

STEP１：ひも通し口を作ろう

【印を付ける位置】



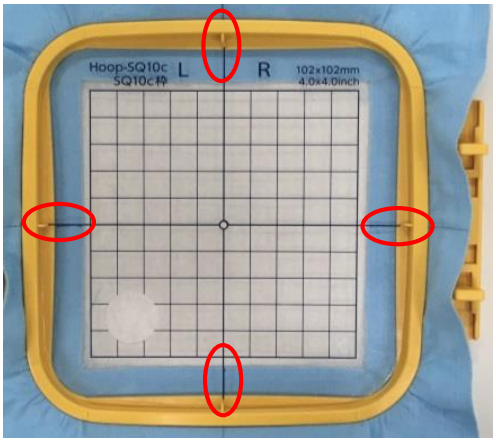
1 布に印をつける

用意した２枚のフェルトの片面に
チャコペンで印(赤点線部分)をつける。
(印を付けた面が表側になる)

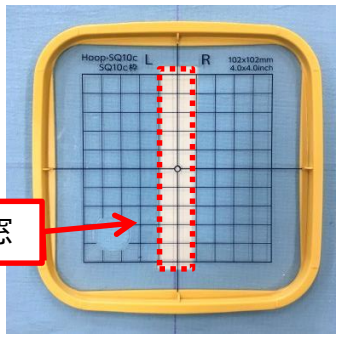
2 ひも通し口を刺しゅうする

① [ステッチ]→[SM_03]を送信する。

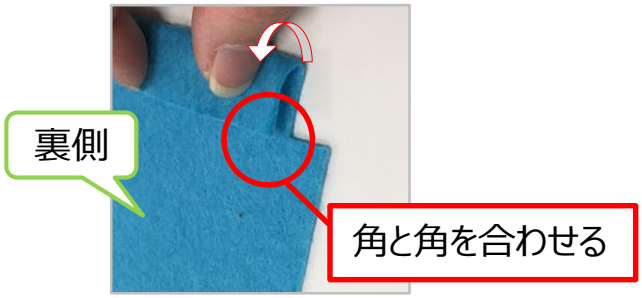
② 芯地を貼った補助用布の黒い線(中心線)とテンプレートの中心線を合わせて、刺しゅう枠にピンと張る。



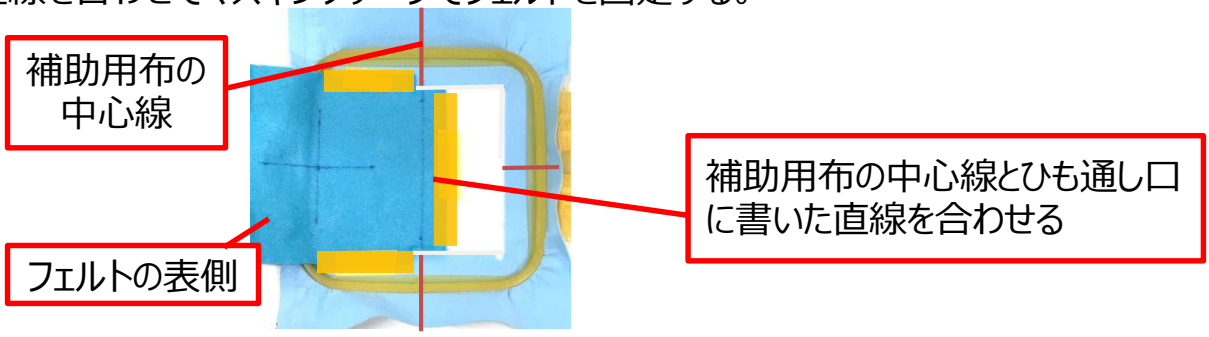
ひも通し口をぬう時のワンポイント
11×2(cm)の大きさの窓の補助用布を使うと、芯地を使う量が少なくなるよ



③ フェルトのひも通し口部分を布の裏側(印をつけていない側)へ下図のように折る。



④ フェルトの表側を上にして刺しゅう枠に重ね、補助用布の中心のたて線とひも通し口に書いた直線を合わせてマスキングテープでフェルトを固定する。



⑤ 刺しゅう枠をミシンにセットしてお好みの色で刺しゅうし、ひも通し口をぬい合わせる。

⑥ 刺しゅうが終わったら補助用布に新たに芯地を貼り、もう一枚のフェルトも同様の手順でひも通し口をお好みの色でぬい合わせる。

STEP２：模様を刺しゅうしよう

1 水色のフェルトに刺しゅうする

① [Ａ布用]のデータをミシンに送信する。

② STEP １の 2 -②と同様に芯地を貼った補助用布を刺しゅう枠にピンと張る。

③ 水色のフェルトの表側を上にし、下図のようにフェルトの中心線と補助用布の中心線を合わせて置き、マスキングテープで固定する。

④ 刺しゅうする。

⑤ 刺しゅうが終わったら補助用布に新たに芯地を貼る。

2 紺色のフェルトに刺しゅうし、ぬい合わせる

① [Ｂ布用]のデータをミシンに送信する。
② 水色のフェルトと同様に、紺色のフェルトに刺しゅうする。
③ 星の刺しゅうが終わったら、刺しゅう枠から外さずに 1 で作った水色のフェルトを裏側が上になるように重ね、マスキングテープで固定する。

裏側を上にして重ねる

④ 残りの直線ぬいをお好みの色で刺しゅうしてぬい合せる。

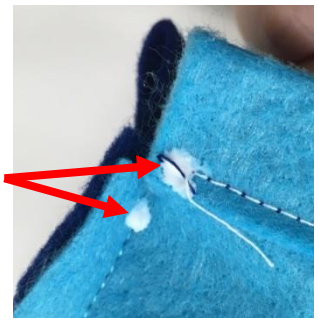
仕上げよう

① 右図のように、ぬい代の角をハサミで切り落とす。
その際、刺しゅうした部分を切らないように注意する。

角を落としておくと、表に返した時にきれいに仕上がるよ

② 直線のぬい始めとぬい終わりに手芸用接着剤を少量塗り、ほつれないように補強する。

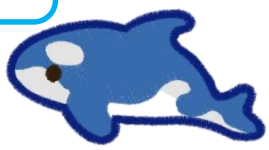
手芸用接着剤



③ 手芸用接着剤が乾いたら袋を裏返し、両側からひもを通して結ぶ。

ひも通し

写真ではわかりやすいように
違う色のひもを使ってるよ！



出来上がり！

完成!